（様式6）

令和8年度　　林分条件調査表

森林管理署	仙台森林管理署
物件番号	2
物件名	製品生産及び森林環境保全整備事業（不忘山国有林外2）

林小班	保安林種別等	主要樹種	林齢	事業区分	伐採方法	面積	伐採率	平均胸高直径	立木資材量			生産量			予定作業量																最寄り市町村からの距離	備考
															伐倒		集・造材		小運搬巻立				森林作業道作設		林地保全		土場作設等	砂利数量	薬剤散布（スミハイン）	鉄板規格*枚数		
									本数	材積	㎥/本	N	L	計	方法	数量	方式	数量	フォワーダ片道運搬距離	数量	ｸﾞﾗｯﾌﾟﾙ付きﾄﾗｯｸ片道運搬距離	数量	林地傾斜	延長	2種編柵	緑化						
						ha	%	cm		㎥	㎥	㎥	㎥	㎥		㎥		㎥	m	㎥	m	㎥	緩・中・急	m	m	㎥	h	㎥	ℓ		km	
346は4	水かん	アカマツ	106	一般	皆伐	1.90	100	16	2,090	291	0.14	106	49	155	全幹	291	チェンソー	155	121	155			緩								七ヶ宿町役場 8.8	
389れ1	水かん	スギ	74	一般	皆伐	2.07	100	26	1,693	962	0.57	703	66	769	全木	962	プロセッサ	769	894	769			緩								七ヶ宿町役場 2.7	
389れ2	水かん	スギ	75	一般	皆伐	1.71	100	26	1,468	937	0.64	690	65	755	全木	937	プロセッサ	755	661	755			中					C-80 40㎥		鉄板5-10（3m）35枚（90日間）	七ヶ宿町役場 2.7	
407い		スギ	45	保育間伐（活用型）	列状間伐（1伐2残）	6.25	33	20	2,021	448	0.22	176	48	224	全木	448	プロセッサ	224	939	224			中								七ヶ宿町役場 8.8	
407ろ1		スギ	45	保育間伐（活用型）	列状間伐（1伐2残）	3.64	33	20	1,102	321	0.29	106	55	161	全木	321	プロセッサ	161	538	161			緩								七ヶ宿町役場 8.8	
407ろ2		スギ	49	保育間伐（活用型）	列状間伐（1伐2残）	5.84	33	20	1,969	607	0.31	229	74	303	全木	607	プロセッサ	303	1275	303			緩								七ヶ宿町役場 8.8	
407ろ3		スギ	45	保育間伐（活用型）	列状間伐（1伐2残）	0.79	33	20	264	82	0.31	31	10	41	全木	82	プロセッサ	41	1559	41			緩								七ヶ宿町役場 8.8	
407ろ5		ヒノキ	34	保育間伐（活用型）	列状間伐（1伐2残）	0.92	33	14	517	58	0.11	24	4	28	全木	58	プロセッサ	28	1706	28			緩								七ヶ宿町役場 8.8	
407に1		スギ	46	保育間伐（活用型）	列状間伐（1伐2残）	2.49	33	20	837	259	0.31	98	32	130	全木	259	プロセッサ	130	671	130			緩								七ヶ宿町役場 8.8	
407に2		スギ	42	保育間伐（活用型）	列状間伐（1伐2残）	4.49	33	20	1,551	375	0.24	119	68	187	全木	375	プロセッサ	187	217	187			緩					C-80 60㎥		鉄板5-10（3m）10枚（90日間）	七ヶ宿町役場 8.8	
407ほ1		アカマツ	48	保育間伐（活用型）	列状間伐（1伐2残）	2.38	33	18	769	148	0.19	42	32	74	全幹	148	チェンソー	74	255	74			緩								七ヶ宿町役場 8.8	
407ほ2		アカマツ	47	保育間伐（活用型）	列状間伐（1伐2残）	1.34	33	18	434	84	0.19	25	18	43	全幹	84	チェンソー	43	100	43			緩								七ヶ宿町役場 8.8	
407ほ3		スギ	44	保育間伐（活用型）	列状間伐（1伐2残）	4.33	33	18	1,941	382	0.20	139	52	191	全木	382	プロセッサ	191	162	191			緩								七ヶ宿町役場 8.8	
合計						38.15			16,656	4,954	0.30	2,488	573	3,061		4,954		3,061		3,061		0		8,499	0	0	0.45㎥ 55h					

1 量の端数は単位以下第1位を四捨五入し、単位止めとする。
2 面積は伐採面積とする。
3 森林作業道作設の林地傾斜欄は以下の区分とする。
　緩：0°～20°、中：20°～30°、急：30°以上
4 森林作業道作設の土質等欄は、作設に当たり特に留意する必要がある場合に記載する。
5 最寄りの市町村役場（支所含む）からの距離欄は、物件番号毎の代表箇所について市町村役場を記入し、距離は単位以下第1位止めとする。
6 伐採箇所、土場、森林作業道作設予定線(既設集材路含む)、編柵および沢については、作業計画図に図示する。
7 その他必要な項目があれば備考欄に記載する。